

北琉球奄美大島笠利町佐仁方言の尊敬動詞について

白田, 理人 / 重野, 裕美

(出版者 / Publisher)

法政大学沖縄文化研究所

(雑誌名 / Journal or Publication Title)

琉球の方言

(巻 / Volume)

42

(開始ページ / Start Page)

25

(終了ページ / End Page)

59

(発行年 / Year)

2018-03-31

(URL)

<https://doi.org/10.15002/00021726>

北琉球奄美大島笠利町佐仁方言の尊敬動詞について

重野裕美・白田理人

1. はじめに

本稿では北琉球奄美大島笠利町佐仁方言を対象に、語彙的尊敬動詞、尊敬補助動詞及び尊敬派生接辞について、形態統語的特徴を中心に詳細に記述する。

第1節では本稿の目的について、第2節では対象地域の概要や言語環境について、第3節では佐仁方言の特徴について述べる。第4節では佐仁方言の敬語体系を概観し、第5節では述語の尊敬標示について、第6節では尊敬動詞の形態統語的特徴について詳述する。第7節では尊敬動詞における佐仁方言と他方言との相違について、第8節では佐仁方言の尊敬動詞の特徴についてまとめる。

2. 対象地域の概況

奄美大島笠利町佐仁方言（以降佐仁方言）は、奄美大島の北端の佐仁（さに）集落（鹿児島県大島郡奄美市笠利町地区、旧大島郡笠利町）で話される（以下地図参照）。奄美市役所発行の資料によれば、2017年7月現在の佐仁集落の人口は289人（178世帯、男性125人、女性164人）である。

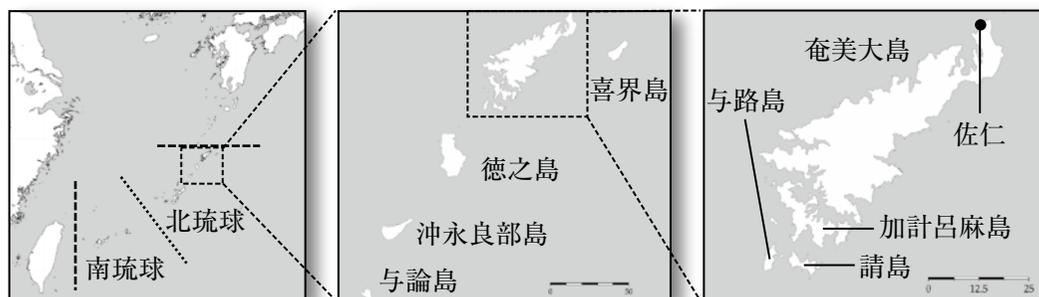


図1 琉球列島／奄美群島／奄美大島／佐仁集落の位置¹

佐仁方言を流暢に話すのは主に65～70歳以上である。地域における方言継承に関わる活動として、現在、小学校の朝の朗読・給食時・学習発表会におけるあいさつが方言で行われており、また小学生及びPTAによる伝統的な八月踊り²の継承活動が行われている。また、

¹ 国土地理院発行の地図データをもとにThomas Pellard氏が作成した地図を編集した。

² 方言で歌いながら輪になって踊るもので、伝統的に、豊年祭などで踊られる。

奄美市笠利町中金久にある大島北高等学校では2014年から高校生が地元のお年寄りを訪問し、昔の暮らしを記述する「聞き書き調査」を実施し、報告書としてまとめ発行している。

3. 佐仁方言

佐仁方言は北琉球奄美大島の最北端に位置する佐仁集落で話されている言語変種である。奄美大島佐仁方言の先行研究として、語彙集（狩俣2003）、アクセント付き名詞・用言資料集（上野1996・1997）、敬語形式の報告（重野2014）がある³。佐仁方言は近隣の方言との差が大きく、「言語の島」と言われている。先行研究によれば、主な特徴として、両唇破裂音の保持（例 pana「花」、piki「肘」、puni「船」）、語頭で広母音、半広母音に遡る母音の前でのkの摩擦音化（例 hata「肩」、xibufi「煙」、hufi「腰」）、母音間のmの弱化／脱落及び鼻母音化（例 jaã ~ ja:「山」）がある⁴（狩俣2003, 上野1996, 1997参照）。

4. 佐仁方言のデータの概要と敬語体系

本稿では、重野（2014）で示した形式を一部修正し、再度、敬語体系について整理する。調査は2017年3月～8月までの期間に以下の話者から得られたデータを扱う⁵。主として安田重照氏、安田絹枝氏から得られたデータを例文に用いている。例文の表記は原則、小川（2015）で提案された表記法に準じているが、rye [rʲe]を追加し、形態素境界を記号で示している（巻末の略号一覧参照）。なお、文末がイントネーションにより長母音化した場合は、長母音として示している。非文には「*」、非文とまでは言えないが容認度は低いものには「??」を付している。「+」は複合、「-」は接辞境界、「=」は音節境界か母音と音節末子音の間に用いる。喉頭化と非喉頭化の区別が確認されているのは語頭のp/t/k/ch/m/n、語中単子音p、kであり、これらのみ書き分けを行う。

- ・中野 満秋 氏（昭和8年生まれ）
- ・平 理佐 氏（昭和9年生まれ）
- ・安田 重照 氏（昭和13年生まれ）
- ・安田 絹枝 氏（昭和18年生まれ）
- ・前田 和郎 氏（昭和15年生まれ）

³ 本稿は重野（2014）を基に、追加・再調査した結果をまとめたものである。

⁴ 狩俣（2003）は、i, ā, ō, ē, の4つの鼻母音を音素として立てているが、調査した中で鼻母音を持つのは80代、90代の数人であったと報告している。今回の調査では、昭和8年～18年生まれの話者を調査対象としており、やはり鼻母音は見られなかった。

⁵ 本研究はJSPS科研費JP24720180「琉球語奄美方言文法記述のための基礎研究」、JP15K16754「与路島・請島を中心とした奄美大島方言の記述的研究」、JP15J02695「北琉球諸語の文法記述・ドキュメンテーション及び歴史的研究」の助成を受けている。

・前田 幸代 氏（昭和14年生まれ）

現代日本語の共通語では、「敬語とは、同じ事柄を述べるのに、述べ方を変えることによって敬意あるいは丁寧さをあらわす、そのための専用の表現である」と定義される（菊地2007：91）。佐仁方言の敬語体も意味的分類としては、日本語の共通語と同様、述語を中心に敬語が認められ、尊敬、謙譲、丁寧に分類することができる。敬語の運用の詳細については、日本語共通語とは異なる部分も認められるが、便宜上、日本語共通語の定義に準じた分類に基づき、敬語形式の形態的特徴を整理していく。敬語形式は動詞が中心となるが、応答詞や代名詞にも用いられる。以下、佐仁方言の敬語体系について表にまとめる。動詞については語幹を示す。

表1 佐仁方言の敬語体系

	尊 敬	謙 譲	丁 寧
動詞語幹	oo- （「行く／来る」の意味） oo- （「居る」の意味） misho- （「食べる／飲む」の意味） yasio- （「寝る」の意味） uzimisho- （「起きる」の意味）	osé- （「やる」の意味） ugaw- （「会う」の意味）	—
補助動詞語幹	oo-（動作継続・結果状態・習慣） oo-（移動）	—	—
動詞派生接辞	-(i)sho-	—	-(r)yo-
応答詞	—	—	oo（肯定） hoo（返事・聞き返し）
代名詞	nan（2人称単数） nattari（2人称双数） nakya（2人称複数）	—	—

「行く／来る」の尊敬動詞語幹と「居る」の尊敬動詞語幹はoo-で同じ形の語幹となるが、第一過去形、継起形が異なるため別の動詞として扱う（例 oo-sha 行く／来る、HON-PST1、

oo-ta 居る.HON-PST1、oo-shi 行く/来る.HON-SEQ、oo-ti 居る.HON-SEQ)。また、尊敬動詞の uzimisho- や謙讓動詞語幹の ugaw-・osë- はすでに生産的に用いられなくなっているが、あいさつ表現として慣用的に残存しているため敬語体系の表に反映させている。

名詞述語／形容詞述語の敬語標示について、尊敬／謙讓の標示はなく、聞き手が目上の場合に、接辞-(r)yo-によって丁寧が標示されるのみである。丁寧接辞-(r)yo-は、名詞述語ではコピュラ動詞(d)ar-に、形容詞述語では補助動詞ar-に後接する（以下例参照）。

- (1) nan=ga k'imurashenshei dar-yo-n? 【名詞述語：丁寧】
 2.SG.HON=NOM1 木村先生 COP-POL-NPST
 「あなたが木村先生ですか？」
- (2) un shenshei=ga k'imurashenshei dar-yo-t=too. 【名詞述語：丁寧】
 この先生=NOM1 木村先生 COP-POL-NPST=SFP
 「この先生が木村先生です。」
- (3) wan=ga k'imura dar-yo-k=kaa. 【名詞述語：丁寧】
 1.SG=NOM1 木村 COP-POL-NPST=SFP
 「私が木村です。」
- (4) dukusa dar-yon=nyaa? 【名詞述語：丁寧】
 元気 COP-POL.NPST=YNQ
 「お元気ですか？」
- (5) shenshei=ya tēē+daa-ka ar-yo-n=yaa.⁶ 【形容詞述語：丁寧】
 先生=TOP 背丈+高い-ADJ AUX-POL-NPST=SFP
 「先生は背が高いですね。」
- (6) ak'ira=ya tēē+daa-ka ar-yo-n=yaa. 【形容詞述語：丁寧】
 先生=TOP 背丈+高い-ADJ AUX-POL-NPST=SFP
 「アキラは背が高いですね。」

⁶ nとyとの間に接語境界があるとき、音節境界と一致する。

5. 述語の尊敬標示

上でみたように尊敬標示は代名詞を除いては動詞述語に限られる。本節では、動詞述語における尊敬標示として語彙的尊敬動詞、尊敬接辞、尊敬補助動詞について概観する。

5.1. 語彙的尊敬動詞

語彙的尊敬動詞としては、oo- (「居る」の意味に相当)、oo- (「行く／来る」の意味に相当)、misho- (「食べる／飲む」の意味に相当)、yasio- (「寝る」の意味に相当) がある。前述のように、移動(行く／来る)を表す尊敬動詞oo-と、存在(居る)を表す尊敬動詞oo-は、活用が一部異なるため、別の動詞として認める⁷。

表2 尊敬動詞語幹と非尊敬語幹動詞

	尊敬動詞語幹	非尊敬動詞語幹
居る	oo-	wur-
行く／来る	oo-	ik-/k-
食べる／飲む	misho-	ka-/nuw-
寝る	yasio-	nibur-

以下、尊敬動詞のoo-「行く／来る」、oo-「居る」、misho-「食べる／飲む」、yasio-「寝る」と、それぞれの意味に相当する非尊敬動詞の例を示す。

- (7) shenshei=ya n'aa yaa=nti oo-k=kaa. 【居る：尊敬】

先生=TOP 今 家=LOC 居る.HON-NPST=SFP

「先生は今家にいらっしゃるよ。」

- (8) ututu=ya n'aa yaa=nti wu-k=kaa. 【居る：非尊敬】

弟=TOP 今 家=LOC 居る-NPST=SFP

「弟は今家にいるよ。」

- (9) shenshei=ya nazë=chi oo-n=chukaa. 【行く：尊敬】

先生=TOP 名瀬=ALL 行く.HON-NPST=REP

「先生は名瀬にいらっしゃるそうだ。」

⁷ 同様に首里方言においても、尊敬動詞 mensheen の過去形について、mensheetan は「居た」(状態)を表し、mensoochan は「来た」(動作)を表すとしている(西岡2002:285)。

- (10) ututu=ya nazë=chi ik-yun=chukaa. 【行く：非尊敬】
 弟=TOP 名瀬=ALL 行く-NPST=REP
 「弟は名瀬に行くそうだ。」
- (11) shenshei=ya n'aa=raga wakya yaa=chi oo-t=too. 【来る：尊敬】
 先生=TOP 今=ABL 1.PL 家=ALL 来る.HON-NPST=SFP
 「先生はこれからうちにいらっしゃるよ。」
- (12) ututu=ya n'aa=raga wakya yaa=chi k-yut=too. 【来る：非尊敬】
 弟=TOP 今=ABL 1.PL 家=ALL 来る-NPST=SFP
 「弟はこれからうちに来るよ。」
- (13) shenshei=ya n'aa=raga mun misho-n=chukaa. 【食べる：尊敬】
 先生=TOP 今=ABL ご飯 食べる.HON-NPST=REP
 「先生は今からご飯を召し上がるそうだ。」
- (14) ututu=ya n'aa=raga mun ka-yun=chukaa. 【食べる：非尊敬】
 弟=TOP 今=ABL ご飯 食べる-NPST=REP
 「弟は今からご飯を食べるそうだ。」
- (15) shenshei=ya n'aa=raga sëë misho-n=chukaa. 【飲む：尊敬】
 先生=TOP 今=ABL 酒 飲む.HON-NPST=REP
 「先生は今から酒を召し上がるそうだ。」
- (16) ututu=ya n'aa=raga sëë nu-yun=chukaa. 【飲む：非尊敬】
 弟=TOP 今=ABL 酒 飲む-NPST=REP
 「弟は今から酒を飲むそうだ。」
- (17) shenshei=ya n'aa=raga yasio-n=chukaa. 【寝る：尊敬】
 先生=TOP 今=ABL 寝る.HON-NPST=REP
 「先生は今からお休みになるそうだ。」

(18) ututu=ya n'aa=raga nībur-yun=chukaa. 【寝る：非尊敬】

弟=TOP 今=ABL 寝る-NPST=REP

「弟は今から寝るそうだ。」

存在動詞 oo- には、存在以外に以下に示す二つの用法が存在する。まず、“oo-ran nar-” (居る.HON-NEG なる) は、「死ぬ」の尊敬表現⁸として用いられる (以下例参照)。

(19) an shenshei=ya k'inu oo-ran na-tan=shito=yaa. 【死ぬ：尊敬】

あの 先生=TOP 昨日 居る.HON-NEG なる-PST1=REP=SFP

「あの先生は昨日お亡くなりになったらしいね。」

(20) an shenshei=ya k'inu oo-ran nar-yo-tan=chukaa. 【死ぬ：尊敬】

あの 先生=TOP 昨日 居る.HON-NEG なる-POL-PST1=REP

「あの先生は昨日お亡くなりになったそうです。」

次に、存在動詞には“(ヒト名詞=TOP) 親族名詞 (=NOM/=TOP) 存在動詞”で親族の所有 (「(ヒト X には) 親族 Y {が/は} いる」) を表す構文がある。この構文では、X が話し手より目上であれば、(Y が話し手より目下であっても) 尊敬動詞 oo- を用いることができる。(なお、存在の場所を表す場合は、目上の人の親族でも oo- は用いられない。) 以下に例を示す。

(21) shenshei=ya k'waa=nu isitari

先生=TOP 子=NOM 5人

{ oo-n=chii? / wur-yo-n=chii? } 【親族の所有：尊敬】

居る.HON-NPST=REP 居る-POL-NPST-REP

「先生にはお子さんが5人いるそうですね？」

⁸ 人が死ぬことを表す“moori s-” (死 する) という表現があるが、目下が主語でも用いるため、敬語としては扱わないことにする (例 ututu=ya huzu {wur-an na-ti=doo. / moori shi=doo.} 弟=TOP 去年 {居る-NEG なる-PST1=SFP / 死 する.PST1=SFP} 「弟は去年亡くなったよ。」)。

- (22) shenshei=ya m'aaga=ya ikutari
 先生=TOP 孫=TOP 何人
 { oo-ryee? / wur-yo-ryee? } 【親族の所有：尊敬】
 居る.HON-NPST.WHQ 居る-POL-NPST.WHQ
 「先生にはお孫さんは何人いますか？」

- (23) shenshei=nu k'waa=ya yaa=nanti
 先生=GEN 子=TOP 家=LOC
 { *oo-n=nyaa? / wur-yo-n=nyaa? } 【存在：非尊敬】
 居る.HON-NPST=YNQ 居る-POL-NPST=YNQ
 「先生の子どもは家にいますか？」

また、語彙的尊敬動詞は聞き手が目上の場合でも丁寧接辞と共起せず、語彙的尊敬動詞のみ用いられる (*oo-ryo-n 居る／行く／来る.HON-POL-NPST「居ります／行きます／来ます」、*misho-ryo-n 食べる.HON-POL-NPST「食べます」、*yasio-ryo-n 寝る.HON-POL-NPST「お休みになります」)。

5.2. 尊敬接辞

尊敬接辞には-(i)sho-がある。動詞の語幹に後接することで尊敬語化することが可能である。ただし、後接できる語幹には制限がある。まず、語彙的尊敬動詞語幹には基本的に後接しない (*oo-isho-ri 居る／行く／来る.HON-IMP「いらっしゃりなさい」、^{??}misho-isho-ri 食べる.HON-HON-IMP「召し上がりなさい」、*yasio-isho-ri 寝る.HON-HON-IMP「お休みになりなさい」)。また、語彙的尊敬動詞に意味的に対応する非尊敬動詞語幹にも後接しない (*wur-isho-ri 居る-HON-IMP「居なさい」、*ik-isho-ri 行く-HON-IMP「行きなさい」、*ki-isho-ri 来る-HON-IMP「来なさい」、*ka-isho-ri 食べる-HON-IMP「食べなさい」、^{??}nu-isho-ri 飲む-HON-IMP「飲みなさい」、^{??}nibur-isho-ri 寝る-HON-IMP「寝なさい」)。

尊敬接辞-(i)sho-には異形態-isho-と-sho-があり、強変化動詞語幹には-isho- (例 yu-isho-ri 読む-HON-IMP「お読みなさい」)、弱変化動詞語幹には-sho- (例 k'uri-sho-ri くれる-HON-IMP「ください」)の形式で後接する(強変化動詞及び弱変化動詞については6節参照)。以下、尊敬接辞を用いた例とその対照例として尊敬接辞がない例を示す。

- (24) shenshei=ya n'aa=raga terebi ni-isho-n=chukaa.【見る：尊敬(尊敬接辞あり)】
 先生=TOP 今=ABL テレビ 見る-HON-NPST=REP
 「先生は今からテレビをご覧になるそうだ。」

- (25) ututu=ya n'aa=raga tērēbi ny-un=chukaa. 【見る：非尊敬（尊敬接辞なし）】
 弟=TOP 今=ABL テレビ 見る-NPST=REP
 「弟は今からテレビを見るそうだ。」

5.3. 尊敬補助動詞

尊敬補助動詞には、動作継続／結果状態／習慣「(して) いる」を表す oo-、(方向性のある) 移動「(して) いく／(して) くる」の意味に相当する oo- がある。尊敬補助動詞は語彙的尊敬動詞と共起することが可能である（例：misho-shi oo-n 食べる.HON-SEQ 居る(AUX)-NPST「召し上がっていらっしゃる」、yasīo-shi oo-n 眠る.HON-SEQ 居る(AUX)-NPST「お休みになっていらっしゃる」。ただし、慣用表現を除いて尊敬の本動詞 oo- と尊敬の補助動詞 oo- は共起例は見つかっていない）。以下、尊敬補助動詞の例とその対照例として非尊敬の例を示す。

- (26) shenshei=ya n'aa un=nantī oo-ji oo-k=kaa. 【動作継続：尊敬】
 先生=TOP 今 海=LOC 泳ぐ-SEQ 居る(AUX).HON-NPST=SFP
 「先生は今海で泳いでいらっしゃるよ。」
- (27) ututu=ya n'aa un=nantī oo-ju-k=kaa. 【動作継続：非尊敬】
 弟=TOP 今 海=LOC 泳ぐ-PROG-NPST=SFP
 「弟は今海で泳いでいるよ。」
- (28) n'aa shenshei=ya aa-ka-n puk'u
 今 先生=TOP 赤い-ADJ.NPST-ADN 服
 ki-chi oo-t=too. 【結果状態：尊敬】
 着る-SEQ 居る(AUX).HON-NPST=SFP
 「先生は今赤い服を着ていらっしゃるよ。」
- (29) ututu=ya aa-ka-n puk'u ki-chu-k=kaa. 【結果状態：非尊敬】
 弟=TOP 赤い-ADJ.NPST-ADN 服 着る-PROG-NPST=SFP
 「弟は今赤い服を着ているよ。」
- (30) shenshei=ga mangē-tī oo-k=kaa. 【結果状態：尊敬】
 先生=NOM 倒れる-SEQ 居る(AUX).HON-NPST=SFP
 「先生が倒れていらっしゃるよ。」

- (31) ututu=nu mangë-tur-i. 【結果状態：非尊敬】
 弟=NOM 倒れる-PROG-NPST
 「弟が倒れている。」
- (32) shenshei=ya piigapin nikki ka-shi oo-k=kaa. 【習慣：尊敬】
 先生=TOP 毎日 日記 書く-SEQ 居る(AUX).HON-NPST=SFP
 「先生は毎日日記を書いているよ。」
- (33) ututu=ya piigapin nikki ka-shu-t=too. 【習慣：非尊敬】
 弟=TOP 毎日 日記 書く-PROG-NPST=SFP
 「弟は毎日日記を書いているよ。」
- (34) shenshei=ya yaato=nantï nyaagïmun hau-tï oo-sha=gaa. 【移動：尊敬】
 先生=TOP 内地=LOC 土産 買う-SEQ 来る(AUX).HON-PST1=SFP
 「先生は内地でお土産を買ってこられたよ。」
- (35) ututu=ya yaato=raga nyaagïmun hau-ticcha=gaa. 【移動：非尊敬】
 弟=TOP 内地=LOC 土産 買う-てくる.PST1=SFP
 「弟は内地でお土産を買ってきたよ。」
- (36) shenshei=ya shoo=chi modo-tï oo-sha=gaa. 【移動：尊敬】
 先生=TOP 島=ALL 戻る-SEQ 来る(AUX).HON-PST1=SFP
 「先生は島に戻ってこられた。」
- (37) ututu=ya shoo=chi modo-ticcha. 【移動：非尊敬】
 弟=TOP 島=ALL 戻る-てくる.PST1
 「弟は島に戻ってきた。」
- (38) shenshei=ya m'aa=raga iji-tï oo-shak=kaa. 【移動：尊敬】
 先生=TOP ここ=ABL 出る-SEQ 行く(AUX).HON.PST1=SFP
 「先生はさっきここから出ていかれたよ。」

(39) ututu=ya m'aa=raga iji-ti i-jat=too. 【移動：非尊敬】

弟=TOP ここ=ABL 出る-SEQ 行く(AUX)-PST1=SNP

「弟はさっきここから出ていったよ。」

6. 形態統語的特徴

6.1. 語幹クラス

本稿では、語幹末音及び接辞異形態によって動詞の語幹の形態的分類（以降語幹クラス）を設ける。まず、①非過去接辞が(y)uという音列を含み、かつ、②不定接辞がiで現れる動詞を強変化動詞に分類する。①、②ともに満たさない動詞は弱変化動詞に分類する。①を満たさず、②を満たす動詞は混合変化動詞に分類する。尊敬動詞は、混合変化動詞に分類される。

混合変化動詞には、不定形の語幹末音がr、それ以外の語幹末が母音になるもの（以降r語幹動詞）と、語幹末が常にoになるもの（o語幹動詞）の2種類があり、尊敬動詞はo語幹動詞に分類される。なお、尊敬動詞以外のo語幹動詞は見られない。

第一過去形、中止形などには初頭が歯茎音の接辞が用いられる。このような接辞は、弱変化動詞及び混合変化r語幹動詞に後続する場合には初頭にtが現れるが、強変化動詞ではt以外に語幹クラスに応じてd, ch[tʃ], j[ʃ], sh[ʃ]を初頭に持つ異形態で現れる。尊敬動詞（混合変化o語幹動詞）では、存在動詞（「居る」の尊敬）oo-のみtで、その他はsh[ʃ]で現れる。

尊敬動詞語幹には「おはる」由来の動詞が融合していると考えられる（仲宗根1976）。尊敬動詞語幹末音がoであり、語形変化を共有しているのはこのためであると推測される。なお、尊敬動詞語幹oo-は、融合形でなく「おはる」そのものに由来する可能性もあるが、後述するように、近隣の方言では両唇鼻音を含む語形が用いられており、佐仁方言の語形は母音間における両唇鼻音の規則的な弱化及び脱落の結果として説明できるため、本稿では「おはる」そのものではなく別の動詞との融合形であるとする立場を採る。

以下に、(大まかな)語幹クラスと語例を示す⁹。

⁹ 表3は、白田(2017)で挙げた語形の一部に、その後の調査で得られた語形を加え、分析を加えたものである。ここに挙げたクラスは、過去形／中止形など接辞初頭が歯茎音の形式が後接する場合の語幹末音の交替によってさらに下位分類される(cf. hau-ta「買った」w1クラス haw-, ni-pu-ta「眠る」rクラス ni-bur-, k'upi-cha「縛った」ir2クラス k'ubir-, muku-ta「回った」rクラス mugur-, niki-cha「握る」ir2クラス nigir-)。

表3 佐仁方言の動詞語幹クラス

語幹クラス	語幹	意味	否定	非過去	不定	過去	
強 変 化	b	tub-	飛ぶ	tub-an	tub-yun	tub-i	tu-da
	w1	araw-	洗う	araw-an	ara-yun	ara-i	ara-ta
	w2	nuw-	飲む	nuw-an	nu-yun	nu-i	nu-da
	a	ka-	食べる	ka-n	ka-yun	ka-i	ka-da
	t	mat-	待つ	mat-an	mach-un	mach-i	mac-cha
	s	pus-	干す	pus-an	push-un	push-i	pu-sha
	ny	shiny-	死ぬ	shiny-an	shiny-un	shin-i	shi-ja
	k1	yak-	焼く	yak-an	yak-yun	yak-i	ya-sha
	k2	sik-	突く	sik-an	sik-yun	sik-i	si-cha
	ky1	kiky-	聞く	kiky-an	kiky-un	kik-i	ki-cha
	ky2	iky-	行く	iky-an	iky-un	ik-i	i-ja
	g	hwug-	漕ぐ	hwug-an	hwug-yun	hwug-i	hwu-ja
	gy	mingy-	掴む	mingy-an	mingy-un	ming-i	min-ja
	r	war-	割る	war-an	war-yun	war-i	wa-ta
	混合変化	ir1	nir-	煮る	nir-an	nir-yun	nir-i
ir2		pashir-	走る	pashir-an	pashir-yun	pashir-i	pashi-cha
ir3		yir-	もらう	yir-an	yir-yun	yir-i	yi-ta
弱変化	r	wur-	居る	wur-an	wu-n	wur-i	wu-ta
	o	misho-	行く／来る (尊敬)	oo-ran	oo-n	oo-i	oo-sha
	o	oo-	居る (尊敬)	oo-ran	oo-n	oo-i	oo-ta
不規則	i	iji-	出る	iji-ran	iji-n	iji-∅	iji-ta
	ï	urï-	降りる	urï-ran	urï-n	urï-∅	urï-ta
	e	y'ee-	開ける	y'ee-ran	y'ee-n	y'ee-∅	y'ee-ta
	ë	hëë-	替える	hëë-ran	hëë-n	hëë-∅	hëë-ta
	u	tau-	溜める	tau-ran	tau-n	tau-∅	tau-ta
不規則	s(i)-		する	sï-ran	sh-un	si-i	sha
	k- (/ki-/ku-)		来る	ku-n	k-yun	ki-i	ki-cha
	ny-/ni-		見る	ny-an	ny-un	ni-i	ni-sha
	y'-/i-		言う	y'-an	y'-un	i-i	i-sha
	ar- (/në-)		ある	në-n	a-n	ar-i	a-ta

6.2. 尊敬動詞・尊敬接辞の活用

尊敬標示の「居る」、「行く／来る」、「寝る」の意味に相当する尊敬動詞と尊敬接辞の活用形を以下表に示す。

表4 尊敬動詞・尊敬接辞の活用形

	尊敬動詞の活用				尊敬接辞によって派生された動詞の活用
意味	居る	行く／来る	食べる／飲む	寝る	語根による
命令	oo-rī	oo-rī	misho-rī	yasio-rī	-(i)sho-rī
勧誘	oo-ro	oo-ro	misho-ro	yasio-ro	-
禁止	o-nna	o-nna	misho-nna	yasio-nna	-(i)sho-nna
非過去	oo-n	oo-n	misho-n	yasio-n	-(i)sho-n
否定	oo-ran	oo-ran	misho-ran	yasio-ran	-(i)sho-ran
過去1	oo-ta	oo-sha	misho-sha	yasio-sha	-(i)sho-sha
過去2	-	oo-ta oo-yuta	misho-ta misho-yuta	yasio-ta yasio-yuta	-(i)sho-ta -(i)sho-yuta
目的	-	-	misho-iga	yasio-iga	-(i)sho-iga
同時	-	oo-igacchana	misho-igacchana	yasio-igacchana	-(i)sho-igacchana
継起	oo-tī	oo-shi	misho-shi	yasio-shi	-(i)sho-shi
条件	oo-rība	oo-rība	misho-rība	yasio-rība	-(i)sho-rība

以下では、尊敬動詞oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」と尊敬接辞によって派生された動詞の活用形を含む例文を示す。

6.2.1 命令形

命令形は語幹に-rīを後接させてつくる。尊敬動詞oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬接辞、尊敬補助動詞に後接する例を示す。

(40) assha=ya doogu=nu k-yo-n=kana m'aa=nantī

明日=TOP 荷物=NOM2 来る-POL-NPST=CSL ここ=LOC

oo-rī=yoo! 【居る：尊敬動詞：命令形】

居る(AUX).HON-IMP=SFP

「明日は荷物が来ますからここにいなさい。」

- (41) shenshei sak'i oo-rīl 【行く：尊敬動詞：命令形】
先生 先 行く.HON-IMP
「先生、先にお行きなさい。」
- (42) hēkku m'aa=chi oo-rīl 【来る：尊敬動詞：命令形】
早く ここ=ALL 来る.HON-IMP
「早くこっちにいらっしやい。」
- (43) un k'washi misho-rīl 【食べる：尊敬動詞：命令形】
この 菓子 食べる.HON-IMP
「このお菓子を召し上がれ。」
- (44) shenshei assa=ya pēē-ka ar-yo-n=kana yasio-rī=yoo. 【寝る：尊敬動詞：命令形】
先生 明日=TOP 早い-ADJ AUX-POL-NPST=CSL 寝る.HON-IMP=SFP
「先生、明日は早いからお休みになりなさい。」
- (45) n'aa=gari pēē-ka ar-yo-n=kana n'annari yasio-shi
今=LMT はやい-ADJ AUX-POL-NPST=CSL もう少し 寝る.HON-SEQ
oo-rīl 【居る：尊敬補助動詞：命令形】
居る(AUX).HON-IMP
「まだ早いですからもう少しお休みになっていなさい。」
- (46) shenshei ma-cchu-n y'eda shinbun yu-dī
先生 待つ-PROG-NPST 間 新聞 読む-SEQ
oo-rīl 【居る：尊敬補助動詞：命令形】
居る(AUX).HON-IMP
「先生、待っている間新聞を読んでいなさい。」
- (47) shenshei asiban m'aa=nantī hau-tī oo-rīl 【行く：尊敬補助動詞：命令形】
先生 昼食 ここ=LOC 買う-SEQ 行く(AUX).HON-IMP
「先生、昼食をここで買っていきなさい。」

- (48) o-shi oo-rī=yoo.¹⁰ 【行く：継起／来る：尊敬補助動詞：命令形】

行く.HON-SEQ 来る(AUX).HON-IMP=SFP

「行っていらっしやいよ。」

6.2.2 禁止形

禁止形は語幹に-nnaを後接させてつくる。尊敬動詞oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬接辞に後接する例を示す。

- (49) yaa=nti=bari o-nnaal 【居る：尊敬動詞：禁止形】

家=LOC=ばかり 居る.HON-PROH

「家にばかりいらっしやらないで。」

- (50) au=nu putur-yo-n=kana o-nnaal 【行く：尊敬動詞：禁止形】

雨=NOM2 降る-PROG-POL-NPST=CSL 行く.HON-PROH

「雨が降っているからお行きにならないで。」

- (51) abunē-ka ar-yo-n=kana m'aa=chi o-nnaal 【来る：尊敬動詞：禁止形】

危ない-ADJ AUX-POL-NPST=CSL ここ=ALL 来る.HON-PROH

「危ないですからこっちにいらっしやらないで。」

- (52) unmya sirī-tu-ryo-n=kana misho-nna=yoo! 【食べる：尊敬動詞：禁止形】

これ.TOP 腐る-PLOG-POL-NPST=CSL 食べる.HON-PROH=SFP

「これは腐っているから召し上がらないで。」

- (53) n'aa=gari yasio-nna=yoo! 【寝る：尊敬動詞：禁止形】

今=LMT 寝る.HON-PROH=SFP

「まだお休みにならないで。」

- (54) tērēbi ni-isho-nnaal 【見る：尊敬接辞：禁止形】

テレビ 見る-HON-PROH

「テレビをご覧にならないで。」

¹⁰ 一般的にはi-zi oo-rī=yoo. (行く-SEQ 来る (AUX).HON-IMP=SFP) 「行っていらっしやいよ。」を用い、(48)の例は古い言い方にのみ残存している。

6.2.3 勧誘形

勧誘形は語幹に-roを後接してつくる。意志形、勧誘形は非敬語形では同じ形式となるが、尊敬動詞では意志形はなく勧誘形としてのみ表れる。聞き手が目上の意志の場合は、非尊敬動詞の丁寧形を用いる。

- (55) wan=ya sak'i koomink'wan=chi iky-o=yii. 【行く：非尊敬動詞：意志形】
1.SG=TOP 先 公民館=ALL 行く -INT=SFP
「私は先に公民館に行くね。」

- (56) maajin koomink'wan=chi iky-oo. 【行く：非尊敬動詞：勧誘形】
一緒に 公民館=ALL 行く -HOR
「一緒に公民館に行こう。」

- (57) wan=ya sak'i koomink'wan=chi iky-o-ro=yii. 【行く：非尊敬動詞（丁寧形）：意志形】
1.SG=TOP 先 公民館=ALL 行く -POL-INT=SFP
「私は先に公民館に行きますね。」

- (58) maajin koomink'wan=chi oo-roo. 【行く：尊敬動詞：勧誘形】
一緒に 公民館=ALL 行く .HON-HOR
「一緒に公民館に行きましょう。」

尊敬動詞 oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」に後接する例を示す。尊敬接辞によって派生された動詞には勧誘形がなく、目上の聞き手への勧誘の場合には非尊敬動詞の丁寧形が用いられる。

- (59) m'aa=nanti maajinma oo-ro=yaa. 【居る：尊敬動詞：勧誘形】
ここ=LOC 一緒に 居る .HON-HOR=SFP
「ここに一緒にいましょう。」

- (60) maajinma kagoshima=chi oo-ro=dii? 【行く：尊敬動詞：勧誘形】
一緒に 鹿児島=ALL 行く .HON-HOR=SFP
「一緒に鹿児島へ行きましょう。」

- (61) shenshei maajinma mun misho-roo. 【食べる：尊敬動詞：勧誘形】
先生 一緒に ご飯 食べる.HON-HOR
「先生、一緒に食べましょう。」
- (62) n'aa oso-ka-n=kana yasio-ro=yaa. 【寝る：尊敬動詞：勧誘形】
もう 遅い-ADJ.NPST=CSL 寝る.HON-HOR=SFP
「もう遅いから寝ましょう。」
- (63) shenshei maajinma shinbun yu-yo-roo. 【読む：非尊敬動詞（丁寧形：勧誘形）】
先生 一緒に 新聞 読む-POL-HOR
「先生、一緒に新聞を読みましょう。」
- (64) shenshei m'aa=nanti t̄erēbi
先生 ここ=LOC テレビ
n-yoo-roo. 【見る：非尊敬動詞（丁寧形：勧誘形）】
見る-POL-HOR
「先生、ここでテレビ見ましょう。」

6.2.4 非過去形

非過去形は語幹に-n/-riを後接させてつくる。(ただし、これが後続する文末助詞の初頭音に同化して異形態で現れることがある。) 尊敬動詞 oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬補助動詞、尊敬接辞に後接する例を示す。

- (65) n'aa yaatu=nanti oo-n? 【居る：尊敬動詞：非過去形】
今 内地=LOC 居る.HON-NPST
「今内地にいらっしゃる？」
- (66) shenshei=ya yaa=nanti oo-n=nyaa? 【居る：尊敬動詞：非過去形】
先生=TOP 家=LOC 居る.HON-NPST=YNQ
「先生は家にいらっしゃるか？」
- (67) shenshei=ya ch'ukuchi iiga oo-n=chukaa. 【行く：尊敬動詞：非過去形】
先生=TOP 一言 言う.PURP 行く.HON-NPST=REP
「先生は一言言いに行くそうだ。」

- (68) assha shenshei=ya kagoshima=chi oo-t=too. 【行く：尊敬動詞：非過去形】
 明日 先生=TOP 鹿児島=ALL 行く.HON-NPST=SFP
 「明日先生は鹿児島へいらっしゃるよ。」
- (69) assha kagoshima=chi oo-n=nyaa? 【行く：尊敬動詞：非過去形】
 明日 鹿児島=ALL 行く.HON-NPST=YNQ
 「明日鹿児島へいらっしゃいますか？」
- (70) shenshei=ya yuuban m'aa=nantī misho-n=chukaa. 【食べる：尊敬動詞：非過去形】
 先生=TOP 夕飯 ここ=LOC 食べる.HON-NPST=REP
 「先生は夕飯をここで召し上がるそうだ。」
- (71) shenshei=ya n'aa=raga yasio-n. 【寝る：尊敬動詞：非過去形】
 先生=TOP 今=ABL 寝る.HON-NPST
 「先生は今からお休みになる。」
- (72) shenshei=ya n'aa un=nantī oo-ji oo-k=kaa. 【居る：尊敬補助動詞：非過去形】
 先生=TOP 今 海=LOC 泳ぐ-SEQ 居る(AUX).HON-NPST=SFP
 「先生は今海で泳いでいらっしゃるよ。(第三者に)」
- (73) shenshei=ya piigapin nikki ka-shi oo-k=kaa. 【居る：尊敬補助動詞：習慣】
 先生=TOP 毎日 日記 書く-SEQ 居る(AUX).HON-NPST=SFP
 「先生は毎日日記を書いていらっしゃる。」
- (74) shenshei=ya n'aa yasio-shi oo-t=too. 【居る：尊敬補助動詞：非過去形】
 先生=TOP もう 寝る.HON-SEQ PROG.HON-NPST=SFP
 「先生は今寝ているよ。」
- (75) shenshei=ya n'aa=raga tērebi ni-isho-n=chukaa. 【見る：尊敬接辞：非過去形】
 先生=TOP 今=ABL テレビ 見る.HON-NPST=REP
 「先生は今からテレビをご覧になるそうだ。」

6.2.5 過去形 1

過去形 1 は語幹に-ta(n)/-ti/-sha(n)/-shi を後接させてつくる。「居る」と「行く／来る」の意味に相当する尊敬語幹は oo- となり同じ形式ではなるが、後接する接辞が異なるため別の語幹だと考える。具体的には「居る」では-ta(n)/-ti、「行く／来る」では-sha(n)/-shi が後接する。

尊敬動詞 oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、uzimisho-「起きる」、尊敬補助動詞、尊敬接辞に後接する例を示す。

- (76) shenshei=ya k'inuu yaa=nti oo-ti=naa? 【居る：尊敬動詞：過去形 1】

先生=TOP 昨日 家=LOC 居る.HON-PST1=YNQ

「先生は昨日家にいらっしゃったか？」

- (77) yaa=nanti itsinkun oo-tat=too. 【居る：尊敬動詞：過去形 1】

家=LOC いつも 来る.HON-PST=REP

「家にいつもいらっしゃったよ。」

- (78) au=nu pur-iba yaa=nanti oo-tan=ba=yaa. 【居る：尊敬動詞：過去形 1】

雨=NOM2 降る-COND 家=LOC 居る.HON-PST=SFP=SFP

「雨が降れば家にいらっしゃったのね。」

- (79) shenshei=ya hikoojoo=chi oo-shat=too. 【行く：尊敬動詞：過去形 1】

先生=TOP 飛行場=ALL 行く.HON-PST1=SFP

「先生は飛行場へいらっしゃったよ。」

- (80) k'inuu=ya kagoshima=chi oo-shi=naa? 【行く：尊敬動詞：過去形 1】

昨日=TOP 鹿児島=ALL 行く.HON-PST1=YNQ

「昨日は鹿児島へいらっしゃったのですか？」

- (81) k'inu shenshei=ga wakya yaa=chi oo-shat=too. 【来る：尊敬動詞：過去形 1】

昨日 先生=NOM1 1.PL 家=ALL 来る.HON-PST=SFP

「昨日先生がうちにいらしたよ。」

- (82) shenshei=ya n'aa mun misho-shi=naa? 【食べる：尊敬動詞：過去形1】
先生=TOP もう ご飯 食べる.HON-PST1=YNQ
「先生はもうご飯を召し上がったのですか？」
- (83) n'aa yasio-sha=gaa. 【寝る：尊敬動詞：過去形1】
もう 寝る.HON-PST1=SFP
「もうお休みになった。」
- (84) nakya otoosan=ya uzimisho-shi=naa? 【起きる：尊敬動詞：過去形1】
2.PL お父さん=TOP 起きる.HON-PST1=YNQ
「あなたの家のお父さんはお目覚めになりましたか？」
- (85) shenshei=ya hachiji=nantī=ya k'uukoo=chi
先生=TOP 八時=LOC=TOP 空港=ALL
sī-chi oo-tat=too. 【居る：尊敬補助動詞：過去形1】
着く-SEQ 居る(AUX).HON-PST1=SFP
「先生は8時には空港に着いていらっしゃったよ。(第三者に)」
- (86) shenshei=ya k'īnu denwa sha-n tuk'i shinbun
先生=TOP 昨日 電話 する.PST1-ADN とき 新聞
yu-dī oo-tī=naa? 【居る：尊敬補助動詞：過去形1】
読む-SEQ 居る(AUX).HON-PST1=YNQ
「先生は昨日電話をしたとき新聞を読んでいらっしゃったか？(先生本人に)」
- (87) mat-as-ari ar-iba shenshei=ya hon
待つ-CAUS-PASS.INF COP-COND 先生=TOP 本
yu-dī oo-tan=ba. 【居る：尊敬補助動詞：過去形1】
読む-SEQ 居る(AUX).HON-PST1=SFP
「待つのであれば先生は本を読んでいらっしゃったのに。」

- (88) yaa=chi ik-iba=ya itsĩnkun shenshei=ya yu-dĩ
 家=ALL 行く-COND=TOP いつも 先生=TOP 読む-SEQ
 oo-ta=yaa. 【居る：補助動詞：過去形1】
 居る(AUX).HON.PST1=SFP
 「家に行けばいつも先生は(本を)読んでいらっしやったなあ。(第三者に)」
- (89) shenshei=ya asĩban=nu tau=nu mun=ya m'aa=nanĩ hau-tĩ
 先生=TOP 昼食=GEN ため=GEN もの=TOP ここ=LOC 買う-SEQ
 oo-sha=gaa. 【行く：尊敬補助動詞：過去形1】
 行く-PST1=SFP
 「先生はここで買っていかれたよ。」
- (90) shenshei=ya yaato=nanĩ nyaagĩmun hau-tĩ oo-sha=gaa. 【来る：尊敬補助動詞：過去形1】
 先生=TOP 内地=LOC 土産 買う-SEQ 来る(AUX).HON-PST1=SFP
 「先生は内地でお土産を買ってこられたよ。」
- (91) shenshei=ya k'ĩnu=nu shinbun yu-isho-shi=naa?
 先生=TOP 昨日=GEN 新聞 読む-HON-PST1=YNQ
 「先生は昨日の新聞をお読みにになりましたか？」

6.2.6 過去形2

過去形2は語幹に-ta/-yutaを後接させてつくる。過去形2は習慣、反事実、進行中の動作の直接知覚の場合に用いられる。なお、同じ文脈で継続過去形1も用いられる場合がある。「居る」と「行く／来る」の意味に相当する尊敬語幹はoo-となり同じ形式だが、「居る」の活用として過去形2がないという違いがある。

尊敬動詞oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬補助動詞、尊敬接辞に後接する例を示す。

- (92) shenshei=ya au=nu pur-an-ta-rĩba=ya koomink'wan=chi
 先生=TOP 雨=NOM2 降る-NEG-PST1-COND=TOP 公民館=ALL
 { oo-yutan=ba. / oo-tan=ba. } 【行く：尊敬動詞：過去形2】
 行く.HON-PST2=SFP / 行く.HON-PST2=SFP
 「先生は雨が降らなければ公民館に行ったのに。」

- (93) shenshei=ya nazë=chi shigishigi oo-yutat=too. 【行く：尊敬動詞：過去形2】
 先生=TOP 名瀬=LOC よく 行く.HON-PST2=SFP
 「先生は名瀬によくいらっしやったよ。」
- (94) shenshei=ya waa-ka-n duki wazaari izari=chi { oo-shu-ta-n
 先生=TOP 若い-ADJ.NPST-ADN 時 よく 漁=ALL 行く.HON-PROG-PST1-NMLZ
 / oo-yuta-n } ja=ga. 【行く：尊敬動詞：継続過去形1／過去形2】
 / 行く.HON-PST2-NMLZ COP.NPST=SFP
 「先生は若い時よく漁にいらっしやったのだが。」
- (95) shenshei=ya koomink'wan=chi { oo-shu-ta=ga. / oo-yuta=ga. }
 先生=TOP 公民館=ALL 来る.HON-PROG-PST2=SFP / 来る.HON-PST2=SFP
 「先生は公民館へ向かっていたよ。」【行く：尊敬動詞：継続過去形1／過去形2】
- (96) shenshei=ya au=nu pur-an-ba wakya yaa=chi
 先生=TOP 雨=NOM2 降る-NEG-COND 1.PL 家=ALL
 { oo-shu-tan=ba. / oo-yutan=ba. } 【来る：尊敬動詞：継続過去形1／過去形2】
 来る.HON-PROG-PST1=SFP / 来る.HON-PST2=SFP
 「先生は雨が降らなければうちに来たのに。」
- (97) shenshei=ya waa-ka ar-oda wakya yaa=chi { oo-shu-ta-n /
 先生=TOP 若い-ADJ AUX-期間 1.PL 家=ALL 行く.HON-PROG-PST1-NMLZ /
 oo-yuta-n } ja=ga. 【来る：尊敬動詞：継続過去形1／過去形2】
 行く.HON-PST2-NMLZ COP.NPST=SFP
 「先生は若い頃うちに（よく）来ていた。」
- (98) shenshei=ya sakki m'aa=chi oo-yuta=ga. 【来る：尊敬動詞：継続過去形1】
 先生=TOP さっき ここ=ALL 来る.HON-PST2=SFP
 「先生はさっきここへ向かっていたよ。」

- (99) un k'washi ar-azī an k'washi a-ta-rība=ya
 この菓子 COP-NEG.SEQ あの菓子 COP-PST1-COND=TOP
 { misho-yutan=ba. / misho-tan=ba. } 【食べる：尊敬動詞：過去形2】
 食べる.HON-PST2=SFP / 食べる.HON-PST2=SFP
 「この菓子じゃなくてあの菓子なら召し上がったのに。」
- (100) an k'washi=nu a-ta-rība shenshei=ga { misho-shu-tan=ba.
 あの菓子=NOM2 ある-PST1-COND 先生=NOM1 食べる.HON-PROG-PST1=SFP
 / misho-yutan=ba. } 【食べる：尊敬動詞：継続過去形1／過去形2】
 / 食べる.HON-PST2=SFP
 「あの菓子があれば先生が召し上がったのに。」
- (101) shenshei=ya puton=nu ar-ība { yasio-yutan=ba. / yasio-tan=ba.
 先生=TOP 布団=NOM2 ある-COND 寝る.HON-PST2=SFP / 寝る.HON-PST2=SFP
 / yasio-shu-tan=ba. } 【寝る：尊敬動詞：過去形2／過去形1／継続過去形1】
 / 寝る-PROG-PST1=SFP
 「先生は布団があればお休みになったのに。」
- (102) shenshei=ya shoo=chi modo-tī oo-sha=gaa. 【来る：補助動詞：過去形2】
 先生=TOP 島=ALL 戻る-SEQ 来る(AUX).HON-PST=SFP
 「先生は島に戻ってこられた。」
- (103) shoo=nantī yeigak'wan=nu ar-ība shenshei=daka k'watsudoo
 島=LOC 映画館=NOM2 ある-COND 先生=ADD 映画
 { ni-isho-tan=ba. / ni-isho-yutan=ba. } 【見る：尊敬接辞：過去2】
 見る-HON-PST2=SFP / 見る-HON-PST2=SFP
 「島に映画館があったら先生も映画をご覧になったのに。」

6.2.7 否定形

否定形は語幹に-ranを後接させてつくる。尊敬動詞oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬補助動詞に後接する例を示す。

- (104) n'aa shenshei=ya yaa=nantī oo-ran=doo. 【居る：尊敬動詞：否定形】
 もう 先生=TOP 家=LOC 居る.HON-NEG.NPST=SFP
 「もう先生は家にいらっしやらないよ。」
- (105) k'inyuu=ya shenshei=ya yaa=nantī oo-tī daa=chi=yashima
 昨日は 先生は 家=LOC 居る.HON-SEQ どこ=ALL=も
 oo-ran-ta. 【居る：継起/居る：過去否定形】
 居る.HON-NEG-PST
 「昨日は先生は家にいらっしやってどこにもいらっしやらなかった。」
- (106) shenshei yaa=chi oo-ran=naa? 【来る：尊敬動詞：否定形】
 先生 家=ALL 来る.HON-NEG.NPST=YNQ
 「先生、家へお越しになりませんか？」
- (107) shenshei uri mīsho-ran=naa? 【食べる：尊敬動詞：否定形】
 先生 これ 食べる.HON-NEG.NPST=YNQ
 「先生、これを召し上がりませんか？」
- (108) n'aa=gari yasio-ran. 【寝る：尊敬動詞：否定形】
 今=LMT 寝る.HON-NEG.NPST
 「まだお休みにならない。」
- (109) shenshei=daka m'aa=nantī tērēbi ni-īsho-ran? 【尊敬接辞：否定形】
 先生=ADD ここ=LOC テレビ 見る.HON-NEG.NPST
 「先生もここでテレビをご覧になりませんか？」
- (110) shinbun yu-īsho-ran=naa? 【読む：尊敬接辞：否定形】
 新聞 読む.HON-NEG.NPST=YNQ
 「新聞をお読みにならないですか？」

6.2.8 不定形

不定形は語幹に-iを後接させてつくる。不定形は動詞句の取り立てに用いられ、目的語と複合して進行中または発話時の動作を表す。尊敬動詞 oo-「居る」、oo-「行く／来る」、mīsho-「食べる」、yasio-「寝る」に後接する例を示す。

(111) shenshei=ya n'aa joo+kak-isho-i=doo. 【尊敬接辞：不定形】

先生=TOP 今 手紙+書く-HON-INF=SFP

「先生は今手紙を書いていらっしゃるよ。」

(112) shenshei=ya { oo-i=daka / misho-i=daka /

先生=TOP 居る／行く／来る.HON-INF=ADD / 食べる.HON-INF=ADD /

yasio-i=daka } si-ran. 【居る／行く／来る／食べる／寝る：尊敬動詞：不定】

寝る.HON-INF=AD する=NEG.NPST

「先生は {いらっしゃりも／召し上がりも／お休みになりも} しない。」

6.2.9 目的形

過去形1は語幹に-igaを後接させてつくる。尊敬動詞 misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬接辞に後接する例を示す。

(113) shenshei=ya nazë=chi mun misho-iga oo-n=chuka.

先生=TOP 名瀬=ALL もの 食べる.HON-PURP 行く.HON-NPST=REP

「先生は明日名瀬にご飯を食べに行かれるそうだ。」【食べる：尊敬動詞：目的形】

(114) shenshei=ya azira=nu yaa=chi yasio-iga oo-n=chukaa.

先生=TOP 隣=GEN 家=ALL 寝る.HON-PURP 行く.HON-NPST=REP

「これから先生は隣の部屋に寝に行かれるそうだ。」【寝る：尊敬動詞：目的形】

(115) shenshei=ya nazë=chi k'watusdoo ni-isho-iga oo-shan=chukaa. 【尊敬接辞：目的形】

先生=TOP 名瀬=ALL 映画 見る-HON-PURP 行く-PST1=REP

「先生は名瀬に映画をご覧になりに行かれたそうだ。」

6.2.10 同時形

過去形1は語幹に-igcchanaを後接させてつくる。尊敬動詞 oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬接辞に後接する例を示す。

(116) shenshei=ya nazë=chi oo-igacchana taroo=tu a-isho-shan=chukaa.

先生=TOP 名瀬=ALL 行く.HON-SIM タロウ=COM 会う-HON-PST1=REP

「先生は名瀬にお行きになる途中でタロウとお会いになったそうだ。」

【行く：尊敬動詞：同時形】

- (117) shenshei=ya wakya yaa=chi oo-igacchana taroo=tu a-isho-shan=chukaa.
 先生=TOP 1PL 家=ALL 来る.HON-SIM タロウ=COM 会う-HON-PST1=REP
 「先生はうちにお越しになる途中でタロウとお会いになったそうだ。」
 【来る：尊敬動詞：同時形】
- (118) shenshei=ya mun misho-igacchana tërëbi ni-shi oo-ta.
 先生=TOP ご飯 食べる.HON-SIM テレビ 見る-SEQ 居る.(AUX).HON-PST1
 「先生はご飯を召し上がりながらテレビを見ていらっしまった。」
 【食べる：尊敬補助動詞：同時形】
- (119) shenshei=ya yasio-igacchana nigutu i-shi oo-ta. 【寝る：尊敬動詞：同時形】
 先生=TOP 寝る.HON-SIM 寝言 言う-SEQ 居る.(AUX).HON-PST1
 「先生はお休みになりながら寝言をおっしゃっていた。」
- (120) shenshei=ya tërëbi ni-isho-igacchana mun misho-shi oo-ta.
 先生=TOP テレビ 見る-HON-SIM ご飯 食べる.HON-SEQ 居る.(AUX).HON-PST1
 「先生はテレビをご覧になりながらご飯を召し上がっていらっしまった。」
 【寝る：尊敬動詞：同時形】

6.2.11 継起形

継起形は語幹に-ti/-shiを後接させてつくる。「居る」と「行く／来る」の意味に相当する尊敬語幹はoo-となり同じ形式ではあるが、「居る」では-ti、「行く／来る」では-shiが後接する。尊敬動詞oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬補助動詞、非尊敬動詞に後接する例を示す。

- (121) k'inu=ya shenshei=ya yaa=nanti oo-ti daa=chi=yashima
 昨日は 先生は 家=LOC 居る.HON-SEQ どこ=ALL=も
 oo-ran-ta. 【居る：尊敬動詞：継起形】
 行く.HON-NEG-PST1
 「昨日は先生は家におられて、どこへもお行きにならなかった。」

- (122) shenshei=ya k'inu koniya=chi oo-shi mun
 先生=TOP 昨日 古仁屋=ALL 行く.HON-SEQ ご飯
 misho-shan=chi. 【行く／来る：尊敬動詞：継起形】
 食べる.HONPST=QUOT
 「先生は昨日古仁屋へお行きになって、ご飯を召し上がったって。」
- (123) shenshei=ya k'inuu=ya wa-kya yaa=chi oo-shi mun misho-shi
 先生=TOP 昨日=TOP 1SG-PL 家=ALL 来る.HON-SEQ ご飯 食べる.HON-SEQ
 modor-isho-sha=yaa. 【来る：継起／食べる：尊敬動詞：継起形】
 戻る-HONPST=SFP
 「先生は昨日はうちにお見えになって、ご飯を召し上がってお帰りになったね。」
- (124) shenshei=ya azira=nu yaa=nanti ichijikan yasio-shi oo-shan=chuka.
 先生=TOP 隣=GEN 家=LOC 一時間 寝る.HON-SEQ 来る(AUX).HON-PST=REP
 「先生は隣の家で一時間お休みになってこられたそうだ。」【寝る：尊敬動詞：継起形】
- (125) shenhei=ya shinbun yu-isho-shi uduruk-isho-shi. 【尊敬接辞：継起形】
 先生=TOP 新聞 読む-HON-SEQ 驚く-HON-PST
 「先生は新聞をお読みになって驚かれた。」

6.2.12 条件形

条件形は語幹に-rībaを後接させてつくる。尊敬動詞oo-「居る」、oo-「行く／来る」、misho-「食べる」、yasio-「寝る」、尊敬接辞に後接する例を示す。

- (126) shensheiga yaa=nti oo-riba abu-tiku=jii. 【居る：尊敬動詞：条件形】
 先生=NOM1 家=LOC 居る.HON-COND 呼ぶ-てくる.IMP=SFP
 「先生が家にいらっしゃったら、呼んでこいよ。」
- (127) shenshei=ga yaato=chi oo-riba tushidushi joo
 先生=NOM1 内地=ALL 行く.HON-COND 毎年 手紙
 kak-yo-t=too. 【行く：尊敬動詞：条件形】
 書く-POL-NPST=SFP
 「先生が内地へお行きになったら、毎年手紙を書きますよ。」

- (128) shenshei=ga uusha=chi oo-rība mukē-ga ik-i=yoo!
 先生=NOM1 大島=ALL 来る.HON-COND 迎える-PURP 行く-IMP=SFP
 「先生が奄美大島へいらっしゃったら迎えに行けよ。」【来る：尊敬動詞：条件形】
- (129) shenshei=ga misho-rība wakya=daka ka-n-ba. 【食べる：尊敬動詞：条件形】
 先生=NOM1 食べる.HON-COND 1.PL=ADD 食べる-NEG-COND
 「先生が召し上がったたら私たちも食べないと。」
- (130) shenshei=ga yasio-rība wakya=daka nību-roo. 【寝る：尊敬動詞：条件形】
 先生=NOM1 寝る.HON-COND 1.PL=ADD 眠る-HOR
 「先生がお休みになったら私たちも寝よう。」
- (131) sheisei=ga un bangumi ni-isho-rība uduruk-isho-roo 【尊敬接辞：条件形】
 先生=NOM1 この番組 見る-HON-COND 驚く-HON.NPST-INFER
 「先生がこの番組をご覧になったら驚くでしょう。」

6.3 尊敬動詞からの派生

以下では、尊敬動詞からの派生について述べる。

まず、丁寧接辞は、(聞き手が動作主か否かに関わらず)、尊敬動詞に後接することはない。以下に例を示す。

- (132) shenshei=ya yubi yaa=nantī oo-tī=naa? 【居る】
 先生=TOP 昨夜 家=LOC 居る.HON-PST=YNQ
 「先生は昨夜家にいらっしゃいましたか? (本人に)」
- (133) shenshei=ya yubi yaa=nantī oo-tīi? 【居る】
 先生=TOP 昨夜 家=LOC 居る.HON-PST
 「先生は昨夜家にいらっしゃいましたか? (本人の兄に)」

次に、尊敬動詞に可能接辞-(r)ar(i)-が後接した例を示す。派生接辞を伴わない場合と同様、聞き手が目上であっても、丁寧接辞-(r)yo-との共起は見られなかった。

- (134) shoo=nantī itsi=gari oo-rari-ryee? 【居る：可能】
 島=LOC いつ=LMT 居る.HON-POT.NPST-WHQ
 「(あなたは) 島にいつまでいらっしゃれますか? (目上に)」
- (135) itsi nar-iba ryokoo=chi oo-rari-ryee? 【行く：可能】
 いつ なる-COND 旅行=ALL 行く.HON-POT.NPST-WHQ
 「(あなたは) いつなら旅行にお行きになれますか? (目上に)」
- (136) itsi nar-iba yaa=chi oo-rari-ryee? 【来る：可能】
 いつ なる-COND 家=ALL 来る.HON-POT.NPST-WHQ
 「(あなたは) いつなら家にお越しになれますか? (目上に)」
- (137) m'aa nar-iba sugu misho-rari-k=kaa. 【食べる：可能】
 ここ なる-COND すぐ 食べる.HON-POT.NPST=SFP
 「ここならすぐに召し上がれますよ。(目上に)」
- (138) m'aa nar-iba tokē-ti yasio-rari-k=kaa. 【寝る：可能】
 ここ なる-COND 安心する-SEQ 寝る.HON-POT.NPST=SFP
 「ここなら安心してお休みになれますよ。(目上に)」

以下の例に示すように、使役接辞-(r)as-は尊敬動詞に後接しうる。なお、使役主が目上であってもさらに尊敬接辞が付与された例は見られない。また、聞き手が目上であってもさらに丁寧接辞が後接した例は見られない。

- (139) wakya=ya shenshei=ba yaa=nantī oo-ra-sha=gaa. 【居る：使役】
 1.PL=TOP 先生=ACC 家=LOC 居る.HON-CAUS-PST1=SFP
 「私たちは先生を家にいさせたよ。」
- (140) shenshei=ba yaato=chi oo-ras-oo. 【行く／来る：使役】
 先生=ACC 内地=ALL 行く.HON-CAUS-HOR
 「先生を内地へ行かせよう。」

- (141) shenshei=ba yaato=raga uusha=chi oo-ras-an-ba. 【行く／来る：使役】
先生=ACC 内地=ABL 大島=ALL 来る.HON-CAUS-NEG.NPST-COND
「先生を島から大島へ来させないと。」
- (142) wakya=ya shenshei=ni k'watsudoo ni-isho-ra-shi=doo. 【尊敬接辞：使役】
1.PL=TOP 先生=DAT 映画 見る.HON-CAUS-PST1=SFP
「私たちは先生に映画を見させたよ。」
- (143) akiraani=ya takashiwuji=ni shoo=nu y'uu=ba misho-ra-shan=chukaa. 【食べる：使役】
アキラ兄=TOP タカシ伯父=DAT 島=GEN 魚=ACC 食べる.HON-CAUS-PST1=REP
「アキラ兄はタカシ伯父にシマの魚を食べさせた（第三者に）」
- (144) wan=ya takashiwuji=ni shoo=nu y'uu=ba misho-ra-shat=too. 【食べる：使役】
1.SG=TOP タカシ伯父=DAT 島=GEN 魚=ACC 食べる.HON-CAUS-PST1=SFP
「私はタカシ伯父にシマの魚を食べさせました。（目上の第三者に）」
- (145) akiraani=ya takashiwuji=ba azira=nu yaa=nantī yasio-ra-shan=chukaa. 【寝る：使役】
アキラ兄=TOP タカシ伯父=ACC 隣=GEN 家=LOC 寝る.HON-CAUS-PST1=REP
「アキラ兄はタカシ伯父を隣の部屋で寝させた。（第三者に）」
- (146) wan=ya takashiwuji=ba azira=nu yaa=nantī yasio-ra-shat=too. 【寝る：使役】
1.SG=TOP タカシ伯父=ACC 隣=GEN 家=LOC 寝る.HON-CAUS-PST1=SFP
「私はタカシ伯父を隣の部屋で寝させました。（目上の第三者に）」

「～したい」という願望を表す形式として、動詞語幹に後接して形容詞語幹を作る派生接辞-(i)sha-がある。形容詞は形容詞接辞-kaが後接し、動詞「ある」ar-に準じた活用を示す。以下の例に示すように、-(i)sha-は尊敬動詞にも用いうる。聞き手が目上の場合は丁寧標示が可能であるが、尊敬動詞からの派生形容詞に直接丁寧接辞-(r)yo-がつくのではなく、補助動詞ar-を伴い、ar-に丁寧接辞-(r)yo-が後接する。

- (147) shenshei=ya m'aa=nantī n'annari oo-isha-ka ar-yo-n?【居る：願望：丁寧共起】
先生=TOP ここ=ALL もう少し 居る.HO-DES-ADJ AUX-POL-NPST
「先生はここにもう少しいたいですか？」

- (148) shenshei assha=ya daa=chi oo-isha-ka-ryee? 【行く：願望】
 先生 明日=TOP どこ=ALL 行く.HON-DES-ADJ.NPST-WHQ
 「先生、明日はどこへお行きになりたいですか？」
- (149) shenshei assha=ya daa=chi oo-isha-ka
 先生 明日=TOP どこ=ALL 行く.HON-DES-ADJ
 ar-yo-ryee? 【行く：願望：丁寧共起】
 AUX-POL.NPST-WHQ
 「先生、明日はどこへお行きになりたいですか？」
- (150) shenshei mata m'aa=chi oo-isha-ka
 先生 また ここ=ALL 来る.HON-DES-ADJ
 ar-yo-n=nyaa? 【行く／来る：願望：丁寧共起】
 AUX-POL.NPST=YNQ
 「先生はまたここへお越しになりたいですか？」
- (151) shenshei nuu misho-isha-ka-ryee? 【食べる：願望】
 先生 何 食べる.HON-DES-ADJ.NPST-WHQ
 「先生、何を召し上がりたいですか？」
- (152) shenshei nuu misho-isha-ka ar-yo-ryee? 【食べる：願望：丁寧共起】
 先生 何 食べる.HON-DES-ADJ AUX-POL.NPST-WHQ
 「先生、何を召し上がりたいですか？」

7. 尊敬動詞における佐仁方言と他方言との相違

まず、語彙的尊敬語幹の音形について述べる。「居る」、「行く／来る」及び「寝る」の尊敬動詞語幹について、以下の表に示すように、両唇鼻音が含まれる方言が多いのに対し、佐仁方言は両唇鼻音が見られない。佐仁方言では母音間の両唇鼻音の脱落（及び母音融合）が起きており（例 yaa 「山」、paa 「浜」、au 「雨」、mau 「豆」、k'oo 「雲」、oota 「思った」、yuu 「嫁」、suuta 「染めた」）、尊敬動詞についても同様の変化が生じたと考えられる。なお、佐仁方言同様、母音間で両唇鼻音の弱化／脱落（例 yawa 「山」、awī 「雨」、oota 「思った」）が見られる与路島与路方言でも、「居る」及び「行く／来る」の尊敬動詞語幹については両唇鼻音は見られない¹¹。

表5 語彙的尊敬動詞の音形

	居る	行く／来る	眠る
佐仁方言	oorī	oorī	yasiorī
龍郷町浦方言	m'orī	m'orī	yasimorī
大和村今里方言	imorī	imorī	yasimorī
瀬戸内町請阿室方言	umoorë	umoorë	yasmorë
瀬戸内町与路島与路方言	oorë	oorë	yasmorë

次に、非過去形について、浦方言 m'on、今里方言 imorun、請阿室方言 umooyum、与路方言 ooyum（いずれも「居る」の尊敬）のように、yu/ru を含む方言と含まない方言があり、佐仁方言は後者に分類される。

不定形について、浦方言 mishori、今里方言 mishori、請阿室方言 mishor(i)、与路方言 moshor(i)（いずれも「食べる／飲む」の尊敬）のように、語幹末に r が現れる方言が見られるが、佐仁方言では r が見られない¹²。

また、動詞「言う」の尊敬が「行く／来る」の尊敬と同形式になる方言もある（以下例参照）が、佐仁方言では oo- にそのような用法は見られなかった。

- (153) shenshei=ga imo-cha-n toori shad=doo. 【今里方言：言う】
 先生=NOM1 言う.HON-PST-ADN 通り する.PST=SFP
 「先生が仰ったとおりにしたよ。」

- (154) shenshei=ga umoo-cha-n=nishi shaa=dīyaa. 【請阿室方言：言う】
 先生=NOM1 言う.HON-PST-ADN= ように する.PST=SFP
 「先生が仰ったとおりにしたよ。」

この他に、(大和村、宇検村、瀬戸内町では)「くださる」及び受益「～してくださる」を表す尊敬動詞 (tabo-) を持つ方言も見られる (重野2011) が、佐仁方言には見られない。

¹¹ 表に示したように、与路方言については、佐仁方言と異なり、「寝る」の尊敬動詞語幹に両唇鼻音が見られる。佐仁方言と与路島方言では生じた音変化が一部異なると考えられる (cf. 「集落 (島) 佐仁方言 shoo、与路方言 shima)。

¹² 旧笠利町の他方言でも r なしの方言が見られるようである。

8. 佐仁方言の尊敬動詞の特徴

本稿では、佐仁方言の尊敬動詞について、音韻的特徴及び形態統語的特徴を中心に扱った。主な観察・主張は以下のとおりである。

- 尊敬動詞は、語幹末にoを持ち、語形変化を共有している。ただし、存在動詞「居る」の過去形／中止形のみ他の尊敬動詞と異なっている。
- 尊敬動詞及び、尊敬動詞から派生した形式は、尊敬接辞-(i)sho-、丁寧接辞-(r)yo-を後接することができない。
- 音変化により両唇鼻音が脱落した形式が用いられている。
- 非過去形にryu/yoが現れない点、不定形にrが現れない点が特徴的である。

今後の課題として、①敬語形式を用いる対象、場面の詳細な記述、②方言間の（地点及び語形の面で）より網羅的な対照、及び、これに基づく③敬語形式の歴史的発展の考察が挙げられる。

表6 グロス一覧

グロス	英訳	意味	グロス	英訳	意味
1	first person	一人称	INF	infinitive	不定
2	second person	二人称	INFER	inferential	推量
ABL	ablative	奪格	INT	intentional	意志
ACC	accusative	対格	LMT	limitative	限界格
ADD	additive	添加	LOC	locative	所格
ADJ	adjective	形容詞	NMLZ	nominalizer	名詞化
ADN	adnominal	連体	NOM	nominative	主格
ALL	allative	方向格	NPST	nonpast	非過去
AUX	auxiliary	助動詞	PL	plural	複数
BEN	benefactive	受益	POL	polite	丁寧
CAUS	causative	使役	POT	potential	可能
COND	conditional	条件	PROG	progressive	進行
COP	copula	コピュラ	PROH	prohibitive	禁止
CSL	causal	理由	PST	past	過去
DAT	dative	与格	PURP	purposive	目的
DES	desiderative	願望	QUOT	quotative	引用
FIL	filler	フィラー	REP	reportative	伝聞
FOC	focus	焦点	SFP	sentence final particle	文末助詞
GEN	genitive	属格	SG	singular	単数
HOR	hortative	勧誘	TOP	topic	主題
HON	honorific	尊敬	WHQ	wh-question	疑問詞疑問
IMP	imperative	命令	YNQ	yes-no question	真偽疑問

引用文献

- 上野善道 (1996) 「奄美大島佐仁方言のアクセント調査報告—名詞の部」『琉球の方言』20 : 26-57.
- 上野善道 (1997) 「奄美大島佐仁方言のアクセント調査報告—用言の部」『琉球の方言』21 : 1-42.
- 狩俣繁久 (2003) 『奄美大島笠利町佐仁方言の音声と語彙』吹田：大阪学院大学情報学部.
- 白田理人 (2017) 「鹿児島県奄美大島佐仁方言」『文化庁委託事業報告書 平成28年度 危機的な状況にある言語・方言のアーカイブ化を想定した実地調査研究』 pp. 177-180.
- 菊地康人 (2007) [1997初版] 『敬語』講談社
- 重野裕美 (2011) 『奄美諸島方言敬語法の記述的研究』(学位論文)、広島大学大学院教育学研究科に提出
- 重野裕美 (2014) 「北琉球奄美大島佐仁方言の敬語形式」『広島経済大学研究論集』36(4) : 75-85.
- 仲宗根政善 (1976) 「宮古および沖縄本島方言の敬語法—『いらっしゃる』を中心として—」『沖縄 自然・文化・社会』(1976) 九学会連合沖縄調査委員会, 弘文堂, pp. 491-502
[[『琉球方言の研究』新泉社, 1987に所収]
- 西岡敏 (2002) 「沖縄首里方言の動詞「メンシェーン」の過去形」第4回「沖縄研究国際シンポジウム」実行委員会 (編) 『第4回「沖縄研究国際シンポジウム」世界に拓く沖縄研究』280-289. 沖縄：文進印刷.